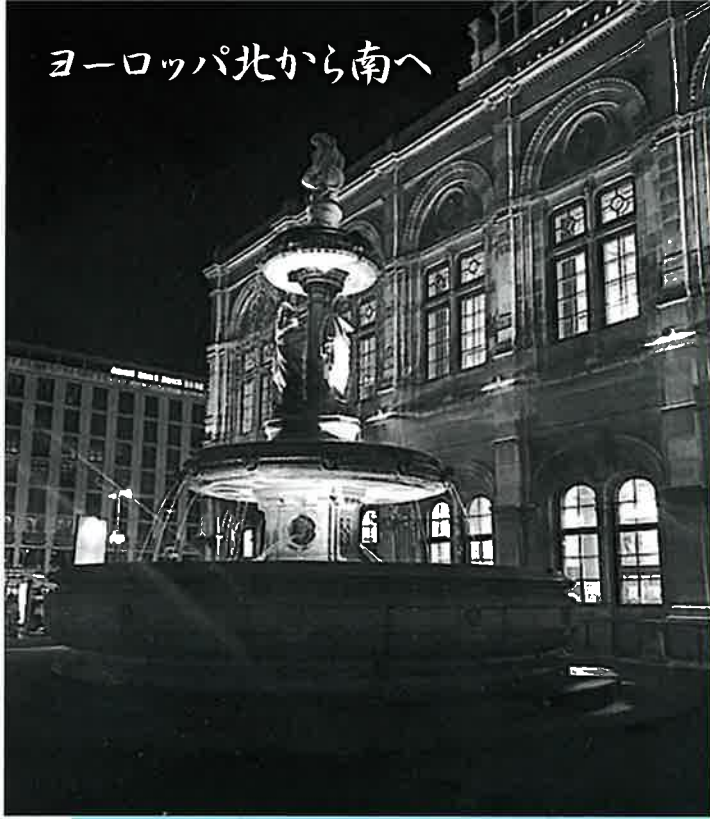


ヨーロッパ北から南へ



# 2026 古川園子 ヴァイオリン リサイタル

8/8(sat) 14:00 (開場 13:30)  
ホクト文化ホール 小ホール

## PROGRAM

- A.シュニトケ

### 古風なスタイルによる組曲

Alfred Schnittke/Suite in the Old Style

- A.ドヴォルザーク

### ソナチネト長調 op.100

Antonin Dvořák/Sonatina for Violin and Piano in G major op.100

- M.deファリャ

### スペイン民謡組曲

Manuel de Falla/Suite populaire Espagnole

- C. フランク

### ヴァイオリン・ソナタ

César Franck/Violine Sonata



## PIANO

山本 彩子



一般/2,500円 学生/1,000円 お問い合わせ/090-8809-2681(古川)

プレイガイド/ホクト文化ホール、ウィンナー楽器、美鈴楽器、ヒオキ楽器 [中野市]ヒオキ楽器、金井書店 [飯山市]マキノ書店

# The Wind from Vienna V

2026  
古川園子  
ヴァイオリンリサイタル

8/8(sat)  
ホクト文化ホール小ホール  
14:00 START



ヴァイオリン  
古川園子  
Sonoko Furukawa

信州大学教育学部卒業。ヴァイオリンを鈴木鎮一、三瓶詠子、阿部靖、西田博、吉川朝子、マウロ・イフラート、ビルギット・コーラー、エリーザベト・クロプフィツチュ、アントン・ソロコフの各氏に、ヴィオラをブルース・プラム氏に、バロック音楽奏法を三瓶十郎氏に、室内楽を岩崎淑、森安耀子、ジョゼッペ・マリOTTI、ゲオルク・マルク、ヨハネス・クロプフィツチュの各氏に師事。1978年ザルツブルクモーツァルテウム音楽院夏期講習に参加し、L.バルビエリ氏に師事、優秀者による修了演奏会に出演。現在後進の指導のかたわら、ソロ、室内楽、オーケストラなどで演奏活動を行っている。2011年、2013年、2015年、2017年、2023年長野市で、2016年長野市と飯山市でリサイタルを、2018年美術館コンサートを、2019年飯山市で、2025年長野市と中野市でリサイタルを開催。アンサンブル・リベールタ主宰、長野楽友協会コンサートミストレス、長野フィルハーモニー管弦楽団団員。長野市出身、中野市在住。



ピアノ  
山本彩子  
Ayako Yamamoto

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。ウィーン国立音楽大学ピアノ室内楽科を満場一致の最優秀で卒業し、2009年同大学院同科修了。これまでに第11回ピエトロ・アルジェント国際音楽コンクール室内楽部門第1位、第4回マルコ・フィオリンド国際音楽コンクール室内楽部門第3位、第5回パドヴァ国際音楽コンクール室内楽部門第3位受賞。ウィーン国立音大在学中よりユタ三重奏団ピアニストとして積極的に演奏活動を行い、ウィーン・ブラハ・ハンガリー国際夏期アカデミーにおいてバルトーク賞を受賞し、オーストリア国営放送にて放送され新聞紙上で絶賛される。また、オーストリア現代曲協会主催によるリサイタルをはじめ、ウィーンコンツェルトハウス、ウィーン楽友協会他、イタリア、ポーランド、セルビアなどで演奏し好評を得る。日本でも積極的に活動しており、NHK-FM出演など、ソロ、室内楽、歌曲、合唱ピアニストとして活躍している。これまでにピアノを山崎牧子、徳丸聡子、岩下佐和子、岡崎悦子、宮城怜子、金子薫、牧野美紀子、A.クムジャンの各氏に、ドイツ歌曲伴奏法をW.モア氏に、室内楽をJ.マイッスル氏に師事。川越市出身、ウィーン在住。

THE WIND  
FROM  
VIENNA



ごあいさつ

2013年から毎年ウィーンで一緒に勉強させていただいているピアニスト 山本彩子さんのリサイタルも今年5回目になりました。

前半はソヴィエトの反体制前衛作曲家と言われたシュニトケの子ども時代を懐かしむような古典的なスタイルの作品と、ドヴォルザークの2人のこどものために書かれた作品を、後半はスペインの民謡をアレンジした民族色豊かな曲集と最後は名曲のほまれ高いフランクのヴァイオリンソナタというプログラムをお届け致します。

会場は11年ぶりに長野駅からほど近いホクト文化ホール小ホールです。

8月8日土曜日、真夏の午後のひととき

みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

古川園子